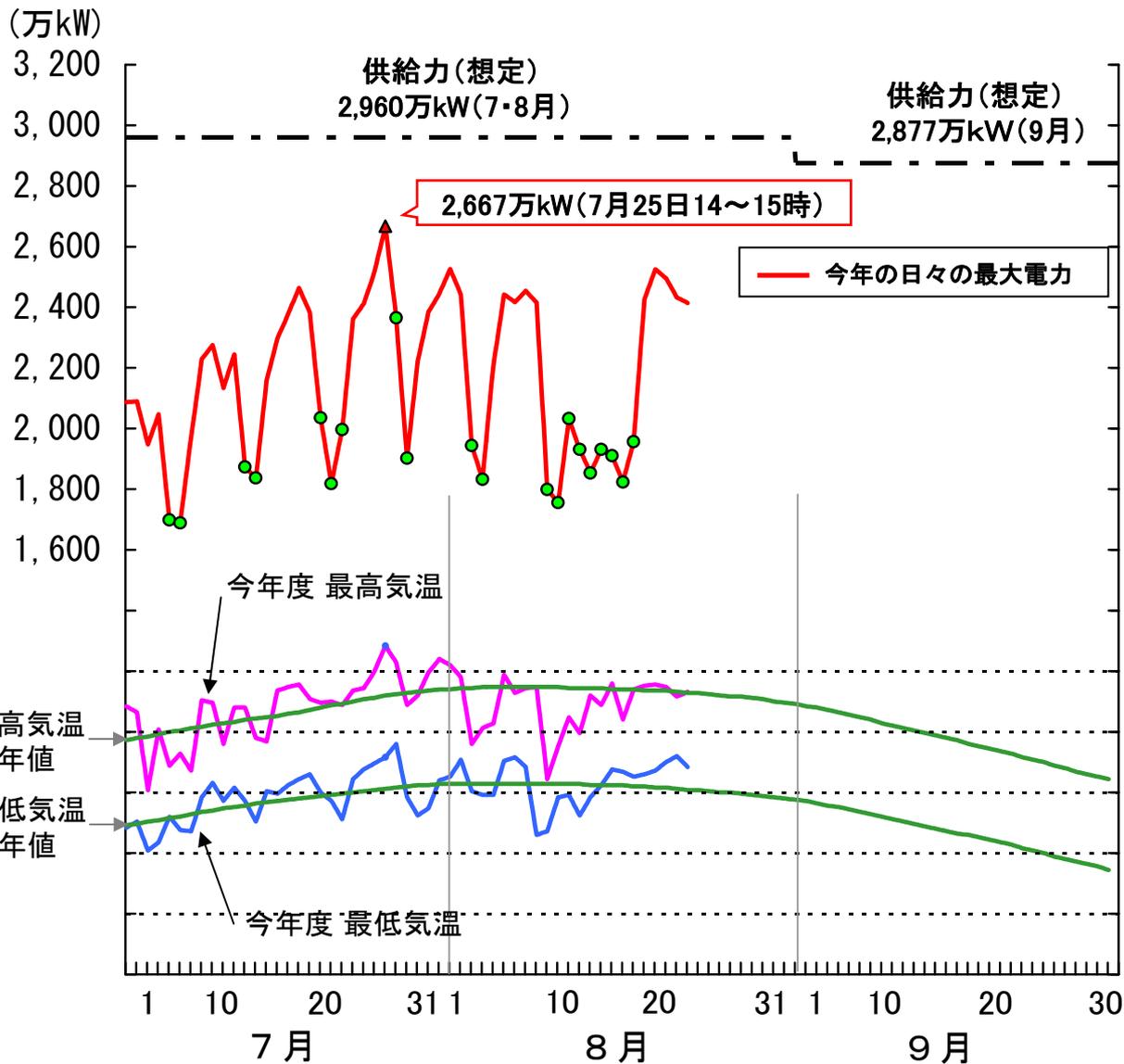


今夏の電力需給状況について

平成26年8月28日
関西電力株式会社

今夏の最大電力および気温の推移

関西広域連合
エネルギー検討会ご提出資料
関西電力株式会社
平成26年8月28日



◎気温※¹(大阪) (°C)

H26年7月		平年差
平均	27.8	+0.4
最高	32.1	+0.5
最低	24.5	+0.2

H26年8月上旬※ ²		平年差
平均	27.7	▲1.4
最高	31.5	▲2.3
最低	25.3	▲0.4

H26年8月中旬※ ²		平年差
平均	28.9	▲0.1
最高	32.6	▲1.0
最低	25.9	+0.2

H26年8月下旬※ ²		平年差
平均	29.6	+0.9
最高	33.1	▲0.2
最低	27.6	+2.3

◎猛暑日(最高気温35°C以上) (日)

7月	8月上旬※ ²	8月中旬※ ²	8月下旬※ ²	計
5	0	0	0	5

◎熱帯夜(最低気温25°C以上) (日)

7月	8月上旬※ ²	8月中旬※ ²	8月下旬※ ²	計
14	5	7	2	28

※¹ 気温は全て期間の平均値

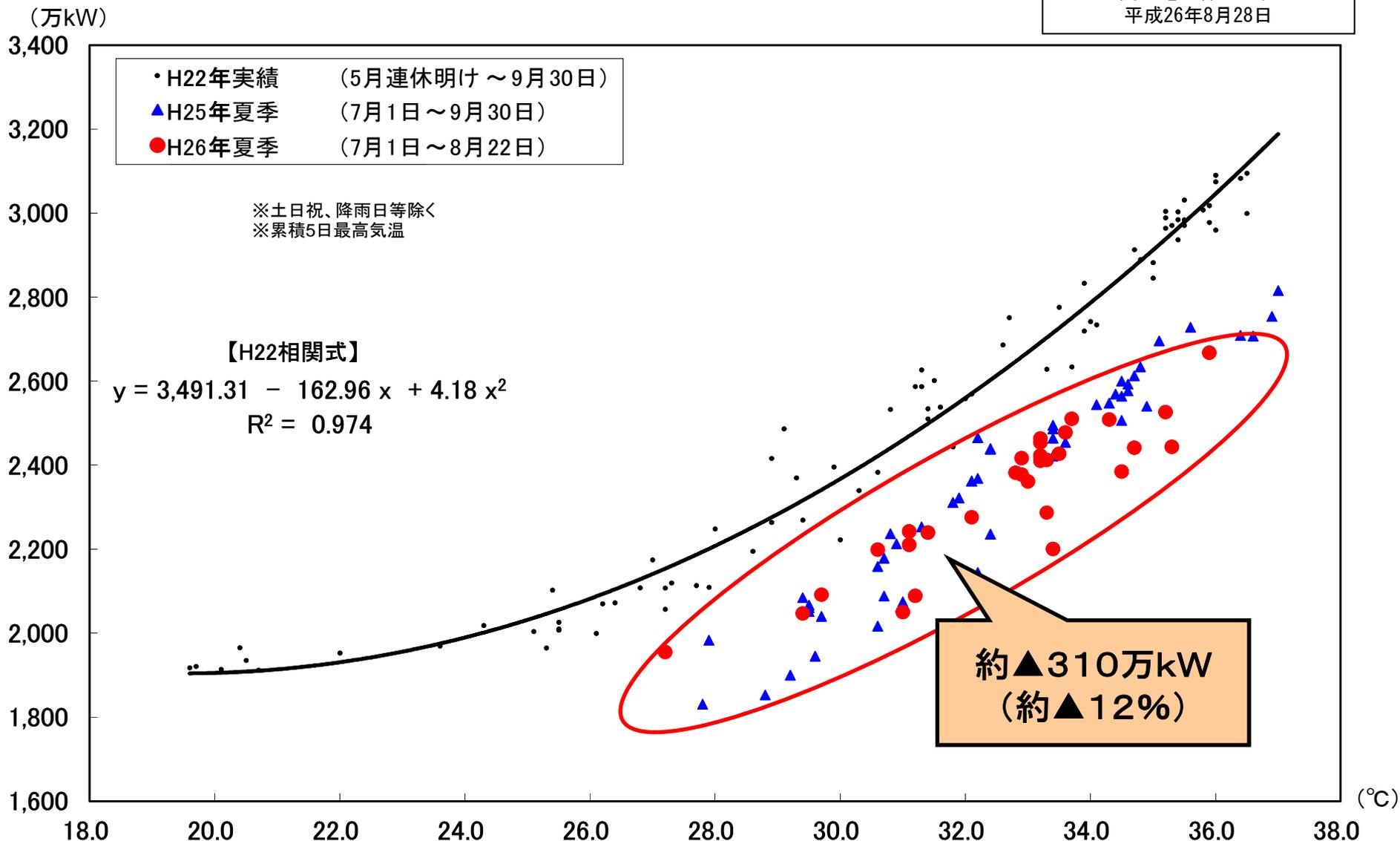
※² 上旬8/1~10、中旬8/11~20、下旬8/21~22の値

○今夏のこれまでの最大電力発生日時は7月25日(金)14~15時の2,667万kWです。

14～15時の電力需要実績の比較〔対H22年比〕

関西広域連合
エネルギー検討会ご提出資料
関西電力株式会社
平成26年8月28日

2



○7/1から8/22までの実績では、H22年と比べて、平均で約310万kW(約12%)減少しています。
この中に節電効果が含まれているものと考えられます。

平成25年夏と今夏の節電の比較〔対H22年比〕

関西広域連合
エネルギー検討会ご提出資料
関西電力株式会社
平成26年8月28日

		H26年度 夏(今夏) [算定期間:7/1~8/22]		H25年度 夏 [算定期間:7/1~9/30]	
		減少量	減少率	減少量	減少率
節電効果(全体)		約310万kW	約 12 %	約280万kW	約 11 %
(内訳)	家庭用	約 70万kW	約 13 %	約 60万kW	約 11 %
	業務用	約140万kW	約 13 %	約 130万kW	約 12 %
	産業用	約100万kW	約 10 %	約 90万kW	約 9 %